2022 年度

「夏の教室」国語専科特設個別講座・各コースの概要

開講期間:7月19日(火)~9月10日(土)

★完全1対1の授業です。授業予定は担当者と打ち合わせて決定します。





■目次■

| 対象 | コース名・クラス名 | ページ |
|---------|----------------------|-----|
| 小 5~6 | 受験国語対策コース・中学受験クラス | 1 |
| 中 3 | 受験国語対策コース・高校受験クラス | 2 |
| 高 2~3 | 受験国語対策コース・大学受験現代文クラス | 3 |
| | 受験国語対策コース・大学受験古文クラス | 4 |
| /J\ 1~6 | 小学国語スタンダード学習コース | 5 |
| | 小学国語ベーシック学習コース | 6 |
| | 読書感想文の書き方コース | 7 |
| ф 1 - 2 | 中学国語スタンダード学習コース | 8 |
| 中1~3 | 中学国語ベーシック学習コース | 9 |
| 高1~3 | 高校古典学習コース・高校古文クラス | 10 |
| | 高校古典学習コース・高校漢文クラス | 11 |

■各コースの授業1回は、ポイント解説や重要事項の説明などにあたる「教授」と、受講生の授業内容の理解の補助にあたる「フォローアップ」で構成されています。

| 小学生 | 5 年~6 年 |
|-----|---------|
|-----|---------|

■コース名■

受験国語対策コース

■クラス名■

中学受験クラス(中堅私立中学レベル/上位私立中学レベル/難関中学レベル)

■授業のめあて■

- ・点数に直結する読解力と問題解答力を養成します。
- ・文章の主旨、出題の意図、問いの要求を正しく読み取れるようにします。

■カリキュラム■

| 第1回 | 説明的文章の読解(文脈把握、選択問題演習) |
|-------|--------------------------|
| 第2回 | 説明的文章の読解(文章の要旨把握、記述問題演習) |
| 第3回 | 文法、語彙、表現などの知識問題の解法 |
| 第 4 回 | 文学的文章の読解(文脈把握、選択問題演習) |
| 第5回 | 文学的文章の読解(文章の要旨把握、記述問題演習) |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(○) 家庭教師(○)

■授業1回あたりの時間■

90分[教授80分、フォローアップ10分]

■一言メモ

受講レベルは面談、あるいは学力チェックで判定します。

参考書・問題集(推奨):「中学受験必須難語 2000 ポケット新装改訂増補版」(アーバン 出版局)

■コース名■

受験国語対策コース

■クラス名■

高校受験クラス

■授業のめあて■

- ・文章を正しく読み、内容を自分の言葉で整理できる力を養います。
- ・各種模擬試験(埼玉県では北辰テスト)に対応できる力を養います。
- ・課題作文の書き方を学びます。

■カリキュラム■

| 第1回 | 文学的文章の読解 |
|-------|--------------------|
| 第2回 | 文法、語彙、表現などの知識問題の解法 |
| 第3回 | 説明的文章の読解 |
| 第 4 回 | 古文の読解 |
| 第5回 | 課題作文の書き方指導、添削指導 |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(△) 家庭教師(○)

■授業1回あたりの時間■

90分[教授80分、フォローアップ10分]

■一言メモ

オンライン授業の実施は、こちらがお願いする準備が可能かどうかで判断いたします。

■コース名■

受験国語対策コース

■クラス名■

大学受験現代文クラス(共通テストレベル/私立上位レベル/国公立上位レベル)

■授業のめあて■

- ・文章読解の手引きとなる一般的知識、各テーマの概要を学びます。
- ・文意を捉え、出題者の意図から解答を導くことができるように学習します。

■カリキュラム■

| 第1回 | 評論文の読解 その1 |
|-------|-------------|
| 第2回 | 評論文の読解 その 2 |
| 第3回 | 随筆の読解 その1 |
| 第 4 回 | 随筆の読解 その 2 |
| 第5回 | 小説の読解 |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(○) 家庭教師(○)

■授業1回あたりの時間■

90分[教授80分、フォローアップ10分]

■一言メモ

受講レベルは面談、あるいは学力チェックで判定します。

| 高校生 | 2年~3年 |
|-----|---------|
| | _ ' - ' |

■コース名■

受験国語対策コース

■クラス名■

大学受験古文クラス(共通テストレベル/私立上位レベル/国公立上位レベル)

■授業のめあて■

- ・文法の知識を駆使した読解ができるようにします。
- ・古語を多く覚え、古文を現代語訳できるようにしていきます。
- ・読み取った内容を踏まえて設問に答えられる力を養います。

■カリキュラム■

| 第1回 | 助動詞・助動詞の要点 |
|-------|------------|
| 第2回 | 敬語表現と古文読解 |
| 第3回 | 日記の読解 |
| 第 4 回 | 随筆の読解 |
| 第5回 | 物語の読解 |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(○) 家庭教師(○)

■授業1回あたりの時間■

90分[教授80分、フォローアップ10分]

■一言メモ

受講レベルは面談、あるいは学力チェックで判定します。

|--|

■コース名■

小学国語スタンダード学習コース

■クラス名■

* * * * *

■授業のめあて■

- ・文章を正しく読むことを学びます。
- ・事実をしつかり書き留める練習をします。
- ・言葉や漢字を身につけ、それを表現する学習をします。

■カリキュラム■

| 第1回 | 伝記を読む / 日記指導 |
|-----|-----------------------|
| 第2回 | 物語を読む / 日記指導 |
| 第3回 | 漢字や言葉を学習しよう / 韻文指導 |
| 第4回 | 文の組み立てのきまりを学ぼう / 韻文指導 |
| 第5回 | 説明文を読む / 日記指導 |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(○) 家庭教師(×)

■授業1回あたりの時間■

60分[教授50分、フォローアップ10分]

■一言メモ

学校での国語の学習では心配していないが、もう少し国語の勉強ができるといいなとお 考えを対象としています。

参考書・問題集(推奨):「小学国語/基本語 1200 まとめノート」(受験研究社)

■コース名■

小学国語ベーシック学習コース

■クラス名■

* * * * *

■授業のめあて■

- ・丁寧に音読、黙読することを学びます。
- ・事実をしつかり書き留める練習をします。
- ・言葉や漢字を身につけ、それを表現する学習をします。

■カリキュラム■

| 第1回 | 正しく音読しよう / 日記指導 |
|-----|---------------------|
| 第2回 | 正しく書写しよう / 日記指導 |
| 第3回 | 黙読できるかな? / 日記指導 |
| 第4回 | 話の内容を確かめてみよう / 日記指導 |
| 第5回 | 文をたくさん作ってみよう / 韻文指導 |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(×) 家庭教師(×)

■授業1回あたりの時間■

60分[教授50分、フォローアップ10分]

■一言メモ

学校でのテストが60点未満で、今後の国語の学習が心配である方、点数はとれているが 文章の読み方や会話にどことなく不安を抱えている方を対象にしています。

| 小学生 | 1 年~6 年 |
|-----|---------|
|-----|---------|

■コース名■

読書感想文の書き方コース

■クラス名■

* * * * *

■授業のめあて■

- ・読書感想文作成の作業手順を学びます。
- ・原稿用紙の使い方を学びます。
- ・書かれていることからどのように自分の考えを導き出すかを学びます。

■カリキュラム■

| 第1回 | 読書指導 その1(文章の大意をつかむ) |
|-----|------------------------|
| 第2回 | 読書指導 その2(自分の考えと重ね合わせる) |
| 第3回 | 読後の内容整理(感想文の下準備、レイアウト) |
| 第4回 | 原稿用紙の使い方 |
| 第5回 | 添削指導 |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(△) 家庭教師(×)

■授業1回あたりの時間■

60分[教授40分、フォローアップ20分]

■一言メモ

どのような本を読めばよいかも提案させていただきます。 オンライン授業の実施は、こちらがお願いする準備が可能かどうかで判断いたします。

| 中学生 | 1年~3年 |
|-----|-------|
|-----|-------|

■コース名■

中学国語スタンダード学習コース

■クラス名■

* * * * *

■授業のめあて■

- ・文章を正しく読むことを学びます。
- ・文章の大意(筆者の考えや主張)を自分の言葉で整理する力を養います。
- ・今後の国語の学習のヒントをつかんでいきます。

■カリキュラム■

| 第1回 | 説明的文章を読む その1 |
|-----|--------------|
| 第2回 | 説明的文章を読む その2 |
| 第3回 | 文学的文章を読む その1 |
| 第4回 | 文学的文章を読む その2 |
| 第5回 | 古文の学習と古文の読み方 |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(○) 家庭教師(×)

■授業1回あたりの時間■

60分[教授50分、フォローアップ10分]

■一言メモ

定期試験で60点以上の方を対象としています。60点未満でももう一押しで伸ばせそう とこちらで判断できましたら受講可能です。

| 中学生 | 1年~3年 |
|-----|-------|
|-----|-------|

■コース名■

中学国語ベーシック学習コース

■クラス名■

* * * * *

■授業のめあて■

- ・文章を正しく読むことを学びます。
- ・文章の大意(筆者の考えや主張)を自分の言葉で整理する力を養います。
- ・今後の国語の学習のヒントをつかんでいきます。

■カリキュラム■

| 第1回 | 文章の読み方指導・音読、黙読指導 |
|-----|------------------|
| 第2回 | 文章の読み進め、解釈指導 その1 |
| 第3回 | 文章の読み進め、解釈指導 その2 |
| 第4回 | 文章の内容把握と選択問題演習 |
| 第5回 | 文章の要旨把握と記述問題演習 |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(×) 家庭教師(×)

■授業1回あたりの時間■

60分[教授50分、フォローアップ10分]

■一言メモ

定期試験で60点未満の方を対象としています。60点以上でも文章が読めているかどう か不安である方も受講することができます。

| 高校生 | 1年~3年 |
|-----|-------|
| | |

■コース名■

高校古典学習コース

■クラス名■

高校古文クラス(基礎レベル/標準レベル)

■授業のめあて■

- ・古文文法の内容を整理していきます。
- ・古文単語や表現を習得していきます。
- ・古文を読み、内容が読み取れる基礎を身につけます。

■カリキュラム■

| 第1回 | 文法整理 |
|-----|-----------------------|
| 第2回 | 文法整理 |
| 第3回 | 語彙・表現・古典常識の整理 |
| 第4回 | 読み取りの基本(現代語訳の基本) |
| 第5回 | 読み取りの基本(現代語訳から読解の手引き) |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(○) 家庭教師(○)

■授業1回あたりの時間■

90分[教授80分、フォローアップ10分]

■一言メモ

受講レベルは面談、あるいは学力チェックで判定します。

参考書・問題集(推奨):①荻野文子「マドンナ古文単語 230 パワーアップ版」(学研プ ラス)②春田裕之「集中2週間完成 古典文法(高校初級用)」(日栄社)

| 高校生 | 1年~3年 |
|-----|-------|
| | |

■コース名■

高校古典学習コース

■クラス名■

高校漢文クラス (基礎レベル/標準レベル)

■授業のめあて■

- ・訓点がある漢文が書き下せるようにします。
- ・句形をいろいろ覚え、訓点なしで書き下せるようにします。
- ・簡単な漢文が読んでわかるようにします。

■カリキュラム■

| 第1回 | 漢文の読み方基礎項目(書き下し文、再読文字、置き字など) |
|-----|------------------------------|
| 第2回 | 句形の整理 |
| 第3回 | 句形の整理 |
| 第4回 | 読み取りの基本(書き下し文、現代語訳の基本) |
| 第5回 | 読み取りの基本(主旨の把握、読解の手引き) |

■授業形態■

対面授業(○) オンライン授業(○) 家庭教師(○)

■授業1回あたりの時間■

90分[教授80分、フォローアップ10分]

■一言メモ

受講レベルは面談、あるいは学力チェックで判定します。

参考書・問題集(推奨):①日栄社「句形演習 新・漢文の基本ノート」②原安宏「文脈 で学ぶ 漢文句形とキーワード」(Z会)

受講に当たって

- ・お休みされても振替授業は可能です。ただし、振替授業が開講期間後になる場合もありますのでご了承ください。
- ・オンライン授業をご希望の場合には、事前に通信状況の確認、授業の運び方を確認するためのリハーサルを行います。対応アプリは Zoom、Google meet のいずれかです。 (通信費用はご負担ください。) PC あるいはタブレットでの受講をお願いいたします。
- ・家庭教師は当学院から移動時間30分以内の地域に限ります。交通機関での移動、自家 用車での移動いずれも可能です。(自家用車移動については駐車場所が確保できると判 断できる場合に限ります。)
- ・各種詳細は面談にてお伝えさせていただきます。

お問い合わせは小春学院受付まで

https://www.koharugakuin.info/contact

電話 048-796-8694

(授業中、作業中は電話対応を控えさせて頂きます。)

